

平成29年第2回定例会9月議会 発言通告一覧表

市議会の本会議は、どなたでも自由に傍聴できます。通常、本会議は午前10時から開催されます。傍聴される方は議会棟3階傍聴者ロビーへ直接お越しください。発言内容の詳細については、次ページ以降をご覧ください。

発言順位

9月14日(木)

(1)	千住	啓介	議員	(真誠会)P	1
(2)	国出	拓志	〃	(公明党)P	2
(3)	遠藤	恒司	〃	(未来市民)P	4
(4)	宮坂	祐太	〃	(民主連合)P	5
(5)	林	健太	〃	(真誠会)P	6
(6)	絹川	和之	〃	(公明党)P	7

9月15日(金)

(7)	永井	俊作	〃	(未来市民)P	9
(8)	尾仲	利治	〃	(民主連合)P	11
(9)	佐々木	敏	〃	(公明党)P	13
(10)	中西	礼皇	〃	(未来市民)P	14
(11)	松井	久美子	〃	(公明党)P	15
(12)	丸谷	聡子	〃	(未来市民)P	16

9月19日(火)

(13)	梅田	宏希	〃	(公明党)P	18
(14)	北川	貴則	〃	(未来市民)P	20
(15)	楠本	美紀	〃	(日本共産党)P	22
(16)	家根谷	敦子	〃	(スマイル会)P	24
(17)	辻本	達也	〃	(日本共産党)P	25

※ 順位については予定です。

平成29年第2回定例会9月議会発言通告一覧表

発言順位	1	議員名	千住啓介(真誠会)
発言事項	<p>1 平成28年度決算について</p>		
	<p>(1) 決算全般について (要旨) 今年度の決算は、良好な状況となっている。これを楽観視することなくバランスの良い財政構造を維持していく必要があると考えるが、平成28年度決算全般についての市長の見解を聞く。</p>		
	<p>(2) 歳入における市税収入増について (要旨) 市税収入が前年度比2.8%増の約11億3千万円の増額となっているが、この要因をどのように分析しているのか。分析結果については今後の施策に反映させるべきと考えるが、見解を聞く。</p>		
	<p>2 子供を核としたまちづくり施策について</p>		
	<p>(1) 教育水準をさらに向上させる施策について (要旨) 誰もが子供の健全な育成を望んでいる。子供たちが立派な大人になるために、以下の①～③の施策について見解を聞く。</p>		
	<p>① 学力を向上させるための施策について ② 中学校給食実施に伴う子供の健康づくりについて ③ 中核市移行に伴う教員研修のあり方について</p>		
	<p>(2) 支援を必要とする子供への支援策の充実について (要旨) 貧困や虐待など、今すぐに助けが必要な子供への対応には公的な支援が重要と考える。また、そうならない予防策も同様である。予防、早期発見、早期支援、保護といった一連の対策の強化が必要であると考えているが、見解を聞く。</p>		
	<p>(3) 待機児童対策について (要旨) 早期に待機児童を解消させるべきと考えるが、今後の方向性、対策を聞く。</p>		
	<p>3 明石市制100周年について</p>		
	<p>(1) 市制100周年記念事業の具体策について (要旨) 2年後に迫った市制100周年をどのように迎え、市民に対して何を発信するのか。核となる事業をどのように展開していくのか、見解を聞く。</p>		

発言順位	2	議員名	国出拓志(公明党)
発言事項	<p>1 西明石のまちづくりについて</p> <p>(1) 西明石のまちづくりに対する認識について (要旨) 西明石のまちづくりに対し、どのような認識を持っておられるのか。旧国鉄清算事業団用地を活用する今回の取り組みは、スタートであって決してゴールではないということを申し上げておきたい。</p> <p>(2) 地元との連携について (要旨) 市は、地元との連携を密にして、より一層意思疎通を図り、西明石のまちづくりを進めていくべきと考えるが、市の認識は。</p> <p>2 定住促進への取り組みについて</p> <p>(1) 市の施策による就労支援の成果と現状について (要旨) あかし若者サポートステーション等、種々の取り組みをしているが、その成果と現状について問う。</p> <p>(2) ジョブカフェ、すなわち、若年者のためのワンストップサービスセンターのサテライトという出張所の誘致について (要旨) 就労を希望する一人でも多くの若者のために、企業とのマッチングを図り、市としてさらなる就労支援を行うべきと考える。サテライトを明石市に誘致しないか。</p> <p>(3) 市独自の若者の就労支援を目的とした施設の設置について (要旨) サテライトが困難な場合、市独自の組織として、企業や学校と連携しながら就職情報の提供・職場体験・適性診断・カウンセリングなどを行う組織の立ち上げができないか。</p> <p>(4) 空き家バンクの設置、補助について (要旨) 本市において、空き家バンクの設置とともに、それにあわせて何らかの補助を考えていく必要がある。</p> <p>3 通学路における歩きタバコ禁止条例を制定しないか</p> <p>(1) 通学路における歩きタバコ禁止条例の制定について (要旨) 歩行者のみならず、自転車に乗りながらタバコを吸う人もいるため、歩きタバコに対する罰則規定を設けるとともに、自転車乗車中の喫煙もあわせて禁止する条例を一日も早く制定していただきたい。</p> <p>4 合葬式墓地の申込み手続きについて</p> <p>(1) 生前予約への対応について (要旨) 申込者の生前の意志が確実に反映され、合葬式墓地に埋葬されるような仕組みづくりが必要になってくると考える。</p>		

発言順位	2	議員名	国出拓志(公明党)
発言事項	<p>5 市制100周年を記念してエンブレムを作成しないか</p> <p>(1) 市制100周年の記念エンブレムの作成について (要旨) 市民からの公募等によりエンブレムのデザインを募集してはどうか。そして、そのエンブレムをかたどったピンバッジや缶バッジを作成してはどうか。</p> <p>6 事業所税の導入に伴う激変緩和措置について</p> <p>(1) 事業所税の導入に伴う激変緩和措置として、税額負担軽減を目的とした助成をしないか。 (要旨) 事業者の皆さんとともに痛みを分かち合うという姿勢で、特に市内業者を保護するという観点から、さまざまな条件はあってよいと思うが、少しでも事業者の税額負担が軽くなるように、激変緩和措置として何らかの助成をすることはできないか。</p>		

発言順位	3	議員名	遠藤 恒司(未来市民)
発 言 事 項	<p>1 JT跡地取得について</p> <p>(1) 取得費用の限度額36億2千万円について (要旨) 取得費用の限度額が議案第62号で提案されているが、跡地取得後の利用目的が明らかにされていないことは問題である。市民に納得していただくためにも、用途はもちろんのこと、可能な限り詳細を知らせるべきと考える。また、費用負担の軽減のために一部を売り払う方針もあると聞いているが、その必要性はあるのか。</p> <p>情報公開は時代の流れであり、従来の取り組みと今後の取り組みもあわせて、丁寧に市民に知らせるべきである。本事業は本市にとっては重大事業と考える。</p> <p>(2) 地元との協議について (要旨) 本事業のこれまでの流れ、明石市連合自治協議会との話し合い等は踏襲されるものと考えている。</p> <p>相手の選定には、ある一定の条件をつけるがあるが、すべてがこれに含まれているのか。防災公園の建設予定は約1万7千平方メートルにまで及んでいるようだが、これについてはどうか。</p>		

発言順位	4	議員名	宮坂 祐太(民主連合)
発言事項	<p>1 平成28年度決算における財政指標について</p> <p>(1) 実質公債費比率と公債費負担比率について (要旨) 実質公債費比率が平成27年度決算と比較して0.4%低下し改善が見られる一方、公債費負担比率は0.3%上昇し悪化しています。両者ともに公債費による負担度合いを判断するための指標ですが、乖離の要因についてどのように分析しているか、お伺いします。</p> <p>(2) 経常収支比率について (要旨) 平成27年度決算と比較して2.8%上昇(悪化)し、93.9%となりました。近年では突出して値が低かった平成27年度決算を除くと、平成15年度以降93%~94%台の高い値で推移しています。 平成27年度決算における全国平均90.0%、特例市平均90.1%、県下市平均90.0%の各値も踏まえながら、95%未満を維持するという市がかつて設定した数値目標の根拠や妥当性も含め、経常収支比率に対する市の認識をお伺いします。</p> <p>2 中核市への移行について</p> <p>(1) 中核市移行に伴う市民サービスの向上策について (要旨) 平成29年3月議会代表質問及び平成28年3月議会代表質問と過去2回にわたり同様の質問をしましたが、当時はいずれも検討途中であったため、具体的な施策にまで踏み込んだ答弁はいただけませんでした。 いよいよ中核市移行まで約半年に迫り、これから本格化する平成30年度当初予算編成作業を踏まえると、具体的な施策について明らかにすべき時期に来ていると思います。中核市移行に伴う市民サービスの向上策について、お示してください。</p> <p>3 農業経営に係る収入保険制度の創設について</p> <p>(1) 収入保険制度の創設に向けた市としての今後の取り組みについて (要旨) 農業経営の安定化に資する新たな制度ですが、本年6月の改正農業災害補償法の成立を受けて、市として今後どのように取り組みを進めていくのでしょうか。</p>		

発言順位	5	議員名	林 健太(真誠会)
発 言 事 項	<p>1 コンプライアンス確保について</p> <p>(1) 本市のコンプライアンス確保の取り組みについて (要旨) 斎場管理センターや生活保護に関する問題など、職員の不祥事が続いているが、再発防止に向けて今後どのような取り組みをしていくのか、市の見解を問う。</p> <p>2 本市オリジナルの各種届の導入について</p> <p>(1) ご当地婚姻届、ご当地出生届等の導入について (要旨) 昨今、自治体が工夫を凝らした婚姻届や出生届が導入されている。市全体で祝うという観点からも、シティプロモーションの観点からも必要ではないかと考えるが、市の見解を問う。</p> <p>3 ペーパーレス化について</p> <p>(1) ペーパーレス化への取り組みについて (要旨) 昨今、タブレット端末を活用したペーパーレス化が全国の自治体で取り組まれている。本市においても効率化、業務負担軽減の観点から導入していく必要があると考えるが、市の見解を問う。</p> <p>4 踏切の安全対策について</p> <p>(1) JR大久保駅東側に位置する板額踏切について (要旨) 昨年12月の本会議でも質問した板額踏切に関しては、「拡幅工事や、列車の速度を判断して踏切の遮断時間を変更する賢い踏切の導入も検討する」との答弁があったが、その後の経過、進捗状況を問う。</p>		

発言順位	6	議員名	絹川和之(公明党)
発言事項	<p>1 中核市移行に向けた進捗状況について</p> <p>(1) 中核市移行に向けて必要となる職員の確保や育成、施設整備の進捗状況について (要旨) 中核市移行まであと半年となり、この秋にも中核市指定の政令公布が予定されている。スムーズな移行に向けて職員の確保や育成、保健所などの施設整備の進捗状況を聞く。</p> <p>(2) 移行にあたって必要となる人件費や施設整備に要する費用と、移行後の財政見通しについて (要旨) 中核市移行には人件費や施設整備に要する費用など多額の財政負担が必要となるが、それらの財源の確保と、移行後の財政見通しについて聞く。</p> <p>(3) 移行後の子育て支援施策について (要旨) 明石市はこれまでこどもを核としたまちづくりをスローガンに、子ども支援や子育て支援に力を入れて取り組んでいるが、中核市移行に向けて今後どのように推進していくのか聞く。</p> <p>2 明石市の水道事業について</p> <p>(1) 水道事業の経営状況と将来見通しについて (要旨) 近年、人口減少に伴う水需要の減少や施設の老朽化など、我が国の水道事業を取り巻く経営環境は厳しくなっている。平成28年度決算を見ると本市は健全な経営状況にあるが、今後の財政見通しについて聞く。</p> <p>(2) 水道施設の老朽化対策・耐震化について (要旨) 過去に整備された施設の老朽化が進み、更新時期を迎えている。また、大規模地震に備えた施設の耐震化も急がれる。施設の老朽化対策・耐震化の状況について聞く。</p> <p>(3) 水道事業の広域連携・官民連携について (要旨) 水道事業が抱える問題を解決し、事業を維持・継続していくために、国は水道の広域連携や官民連携を推進しようとしている。それらの内容を盛り込んだ水道法改正案が国会に提出されているが、本市の今後の方針を聞く。</p>		

発言順位	6	議員名	絹川 和之 (公明党)
発言事項	<p>3 犯罪被害者等支援の取り組みについて</p> <p>(1) 有識者意見交換会における検討状況と今後の方向性について (要旨) 本市では明石市犯罪被害者等の支援に関する条例を平成23年4月1日から施行した。その後、平成25年12月に条例を改正し、平成26年4月1日から施行している。しかしながら、犯罪被害者や家族等の声を聞くと、国やその他の関係機関、民間の団体等とより一層相互に緊密な連携を図り、さらなる取り組みの強化が必要と考える。今年度行われている条例改正に向けた有識者意見交換会の状況と今後の方向性について聞く。</p>		

発言順位	7	議員名	永井俊作(未来市民)
発言事項	<p>1 明石市役所の大幅な組織改正と人員の削減について</p> <p>(1) 部を廃止し、5局体制とした大幅な組織改正について (要旨) コミュニティ推進部、市民・健康部、文化・スポーツ部、環境部、産業振興部の5つの部を市民生活局として1つの局に集約したが、巨大な組織がうまく機能しているのか。</p> <p>(2) 中核市移行と1,800人体制へ向けた人員削減について (要旨) 保健所や児童相談所、動物愛護センターの設置に伴い、必要な人員がふえるが、職員数を現在の1,925人から1,800人体制に5%削減しても現行の行政サービスを持続できるのか。</p> <p>(3) 職員のモチベーションの低下について (要旨) 業務多忙のために恒常的な時間外勤務が続き、職場内研修を行う体制や時間もない。納得のいかない昇格人事などによる管理職試験の受験者減少など、職員のモチベーションの低下への対策について聞く。</p> <p>2 こども食堂開設とサポート体制について</p> <p>(1) こども食堂開設とサポート体制について (要旨) こども食堂の開設について、どのようなサポートを行っているのか。</p> <p>3 西明石地区活性化の取り組みについて</p> <p>(1) 協働のまちづくりと自治基本条例について (要旨) 明石市自治基本条例は、市民主体のより質の高いまちづくりを実現するために、市民による「参画と協働のまちづくり」をうたっているが、西明石地区では住民説明会が反故(ほご)にされている。このような取り組みは、条例に違反するのではないのか。</p> <p>(2) 検討委員会の設置について (要旨) 地域住民やJR西日本、商店街等が参画した検討委員会を早急に設置して、最優先課題やそれ以外の諸課題について全体計画の検討・策定の作業を始めるべきだと考える。</p> <p>(3) 密集市街地の防災対策について (要旨) 兵庫県は、「市街化区域内の密集市街地内の防災街区として東藤江地区等を指定し、老朽木造建築物の建て替え促進や延焼危険性の解消、生活道路の改良整備を図る」としている。 防災再開発の促進が必要であるが、特に災害発生時の延焼防止や避難のための公園整備などの特定防災機能の確保が急務である。密集市街地の防災対策についての市の考えを聞きたい。</p>		

発言順位	7	議員名	永井俊作(未来市民)
発言事項	<p>(4) 交通アクセスの南北一体化について (要旨) 西明石地区は、JRで南北に分断されており、交通アクセスの南北一体化が課題になっているが、その対策について聞く。</p> <p>4 明石市財政の硬直化について</p> <p>(1) 明石市の財政状況の評価について (要旨) 一般会計単年度収支は5.8億円の赤字であり、経常収支比率は2.8ポイント悪化し93.9%になり、財政力指数は0.78と、類似団体と比較すると財政力は弱い。明石市の財政状況は厳しくなったのではないか。</p> <p>(2) 財政の硬直化について (要旨) 保育料の第2子以降無料化により保育料収入が4億円減となる一方、私立保育所・私立認定こども園・私立幼稚園に係る幼保給付費の3.1億円増や障害福祉事業費の5.8億円増などにより、扶助費は1.3億円増加した。これに対する認識と今後の見通しを聞きたい。</p> <p>5 第2子以降の保育料完全無料化と待機児童547人の評価について</p> <p>(1) 待機児童ゼロ施策について (要旨) 保育料の第2子以降完全無料化が呼び水となり、保育所入所希望者が激増し、平成29年8月1日現在の待機児童は547人となっている。市は待機児童対策のために保育所・認定こども園等の整備や保育士の確保に追われている。保育料の第2子以降無料化よりも先に待機児童ゼロを目指すべきだったのではないか。</p> <p>(2) 保育士の処遇改善について (要旨) 臨時保育士の賃金を年間約30万円引き上げたことにより、年収は約280万円に改善した。しかし、保育士確保の都市間競争や保育の質の向上を踏まえると、さらなる処遇改善が必要であったのではないか。</p>		

発言順位	8	議員名	尾仲利治(民主連合)
発言事項	<p>1 子ども達が生き生きと学校生活を送ることができる環境整備について</p> <p>(1) 学校給食員の全校配置について (要旨) 中学校給食の全校実施が来年度に迫っています。現在のモデル校3校での実施について、どのように教育委員会は総括しているのか。食物アレルギー等に対応する学校給食員の全校配置についてどのように考えているのか、お伺いいたします。</p> <p>(2) 小学校の給食費の徴収事務について (要旨) 全国的に教職員の多忙化、過重労働が問題になっていますが、本市では、その要因の一つに小学校の給食費の徴収事務があります。市はその対策についてどのように考えているのか、お伺いいたします。</p> <p>(3) 介助員、特別支援教育指導員の配置について (要旨) 学校現場にはさまざまな支援が必要な児童生徒が多く学んでいます。現在、普通学校に肢体不自由学級や難聴学級など、さまざまな特別支援学級が設置されています。しかし、支援を必要としている子どもの中には、人的支援が十分ではない子どもも多くいます。今後どのような対策を考えているのか、お伺いいたします。</p> <p>2 明石市が開設を予定している児童相談所について</p> <p>(1) 児童相談所の役割について (要旨) 市内には、県の中央こども家庭センターなどさまざまな関連施設があります。その中で明石市の児童相談所はどのような役割を担うのか、お伺いいたします。</p> <p>(2) 児童相談所の規模について (要旨) 児童相談所にはさまざまな施設が必要ですが、市の児童相談所はどのような規模の施設整備を考えているのか、お伺いいたします。</p> <p>(3) 児童相談所の人材確保について (要旨) 児童相談所にはさまざまな職種の職員が必要となりますが、人材確保の見通しはあるのか、お伺いいたします。</p> <p>3 明石のため池の今後のあり方について</p> <p>(1) 今後どのようにしてため池を守り、維持、発展させるのかについて (要旨) 市内には103のため池があると聞いていますが、雨の少ない地域でのため池の役割は大きいと思います。ため池の維持、発展について、市はどのように考えているのか、お伺いいたします。</p>		

発言順位	8	議員名	尾 仲 利 治 (民 主 連 合)
発 言 事 項	<p>(2) ため池に関する市民への広報について (要旨) ため池に関する広報が少ないように思います。豊かな自然がたくさん残っているということを表すときに必ず使われるため池ですが、意外と市民はため池のことを知らないのではないのでしょうか。市民にため池に関してもっと知らせる必要があるのではないかと考えます。</p> <p>(3) 明石市におけるため池の安全確保について (要旨) 過去に小学生3名が一度に亡くなる事故があり、強い衝撃を受けました。安全安心な社会の創造は大人の責務ですが、この事故から市はどのようなことを学んだのか、お伺いいたします。</p> <p>(4) ため池協議会について (要旨) 現在23あるため池協議会の役割は大きいと思います。市はどのように維持、発展させようとしているのか、お伺いいたします。</p>		

発言順位	9	議員名	佐々木 敏 (公明党)
発言事項	<p>1 肝炎ウイルス対策について</p> <p>(1) 市民へのC型肝炎ウイルス治療薬の情報提供について (要旨) 飲むだけでC型肝炎ウイルスの除去ができる薬が開発されたが、市民への周知徹底と、過去に肝炎ウイルス検診で陽性になった人への勧奨をしっかりとすべきであると思う。</p> <p>(2) 肝炎ウイルス検診の受診率向上について (要旨) 有効な治療薬ができた今こそ、肝炎ウイルス検診の受診をしっかりと訴えるべきであると思う。</p> <p>2 災害時の避難所について</p> <p>(1) 転入者等への避難所の位置の周知について (要旨) 転入者等は、避難所の場所がわからない。避難所の位置の周知徹底は重要である。どう周知されるのか。</p> <p>(2) 避難所となる小中学校の全ての出入り口を開放することについて (要旨) 避難所である小中学校には、複数の出入り口がある。全ての出入り口が開放されると早期避難につながると思う。全ての出入り口を開放しないか。</p> <p>(3) 災害時、自分の住んでいる校区以外の避難所に避難することについて (要旨) 自分の住んでいる校区より、隣の校区の避難所の方が近い場合もあると思うが、隣の校区の避難所に避難してもよいのか。</p> <p>(4) 自分の住んでいる校区の避難所が満員になった場合について (要旨) 広範囲に避難勧告や避難指示が発令され、自分の住んでいる校区の避難所が満員になってしまった時に、どういう対応をされるのか。</p> <p>(5) 小中学校の体育館へのエアコンの設置について (要旨) 九州北部豪雨の時に、避難所である小中学校の体育館にエアコンがなく環境の厳しさが指摘された。明石市内の小中学校の体育館にもエアコンを設置すべきではないか。</p> <p>3 ごみ屋敷対策の条例制定について</p> <p>(1) ごみ屋敷対策のための条例の制定について (要旨) ごみ屋敷対策のために条例を制定する自治体がふえてきた。ごみ屋敷に何らかの対策を講じることができるように、明石市もそろそろ条例を制定すべきであると思うがどうか。</p>		

発言順位	10	議員名	中西 礼皇(未来市民)
発言事項	<p>1 ふるさと納税への積極的な取り組みについて</p> <p>(1) 明石市としての方針について (要旨) 市として、ふるさと納税に取り組む基本方針を問う。</p> <p>(2) 現在の明石市の取り組み、成果への評価について (要旨) 現在の寄附額、取り組み内容への評価を問う。</p> <p>(3) 制度を取り巻く環境に対する認識について (要旨) 全国で寄附額は激増しており、また今年9月に野田総務大臣が記者会見で、「返礼品の選択は各自治体の裁量に任せ、返礼品競争の鎮静化を求める通知を来年度は出さない方向で検討する」とコメントしたが、これに対する市の見解を問う。</p> <p>(4) 今後の取り組みについて (要旨) 取り組み内容、スケジュール、寄附金額以外の観点も含めた目標設定についての考えを問う。</p> <p>2 明石港東外港地区（砂利揚げ場）の再開発について</p> <p>(1) 明石港周辺利活用計画を策定しなかった責任について (要旨) 市がこれまで計画を策定しなかったことについての責任を問う。</p> <p>(2) 明石市として取り組むべき事業について (要旨) 再開発については、県が主体となっていくことだが、市が担うべき、または積極的に取り組む事業は何か。</p> <p>(3) 市の計画見直しについて (要旨) 既存の計画も明石港東外港地区の再開発によって見直しが必要である。</p> <p>3 明石市墓園条例の見直しについて</p> <p>(1) 墓地使用権者が不明な墓の調査について (要旨) 不明者調査の現状と今後について、市の考えを問う。</p> <p>(2) 条例改正について (要旨) 現行条例では、管理料は10年分を納付しそれ以降は徴収しないとしているが、11年目以降の徴収について、条例改正の考えを問う。</p>		

発言順位	11	議員名	松井久美子(公明党)
発言事項	<p>1 就学前の幼児教育と保育の質の向上について</p> <p>(1) 民間保育士に関するキャリアアップ・処遇改善について (要旨) キャリアアップ・処遇改善のための施策の実施状況と今後の改善策についてお聞きする。</p> <p>(2) 平成30年度からの幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の改訂について (要旨) 3法令に共通する改訂のポイントと市内の幼稚園、保育所、認定こども園への周知についてお聞きする。</p> <p>(3) 就学前の幼児教育と保育の重要性について (要旨) 1962年から1967年にかけてアメリカで実施されたペリー就学前教育では、「質の高い幼児教育を受けた子どもの人生は、その可能性を豊かにする」との研究結果が得られたことから、就学前の幼児教育と保育は重要であると考えます。</p> <p>2 本市の出会い・婚活支援の取り組みについて</p> <p>(1) 婚活支援の取り組み実績と今後の展開について (要旨) 平成28年度より本格的な婚活支援に取り組んできた成果と今後の展開についてお聞きする。</p> <p>(2) 東播磨出会いサポートセンターの事務所移転について (要旨) 平成30年4月に本市が中核市に移行することに伴い、現在の明石保健所内に開設されている東播磨出会いサポートセンターの事務所移転が生じると思われるが、移転に関する進捗状況についてお聞きする。</p> <p>3 子育て支援のための父子手帳及び祖父母手帳について</p> <p>(1) 父子手帳の配布について (要旨) 赤ちゃんの誕生を迎える父親のために父子手帳の配布をすることで、父親が育児の知識を学ぶことができる。父親がスムーズに子育てに参加ができるよう、母子手帳と同様に父子手帳を配布してはどうか。</p> <p>(2) 祖父母手帳の配布について (要旨) 核家族化や女性の社会進出が進む中で、祖父母の子育て応援が重要となる。そこで、慣れない子育てに奮闘している両親をサポートするために、最新の子育て情報が掲載された祖父母手帳を、祖父母に配布してはどうか。</p>		

発言順位	12	議員名	丸谷 聡子(未来市民)
発言事項	1 次期ごみ処理施設の検討について		
	<p>(1) 本年度の検討内容について (要旨) 次期ごみ処理施設について、本年度、予算計上し検討を開始することのだが、具体的にどのような検討を開始しているのか。</p> <p>(2) 経年に伴う老朽化について (要旨) 本年5月29日開催の環境審議会において、現在のごみ処理施設(ごみ焼却施設、破砕選別施設)は、「経年に伴う老朽化が進んでいる状況」、「現在の炉は容量が大きく非効率な面がある」との説明がされたが、具体的な説明がなかった。 どの部分の老朽化が進んでいるのか、非効率なのはどの施設か、市の見解を問う。</p> <p>(3) ごみ減量施策の推進について (要旨) まずは、ごみ減量施策を積極的に行い、1炉あたりの操業日数を減らすなど、計画的運転により効率化、延命化を図るべきではないか、市の見解を問う。</p> <p>(4) 検討のあり方と見える化について (要旨) 環境審議会では、炉本体や公害防止設備等の主要施設のあり方は議題にあがっておらず、多機能施設についての議題のみであった。まずは、今ある施設の有効活用を前提に、効率化、延命化の検討から始めるべきではないか。また、検討の経過を市民に明らかにすべきであると考え、市の見解を問う。</p>		
	2 旧市立図書館跡地について		
	<p>(1) あかしふるさと図書館について (要旨) 本年8月にオープンしたあかしふるさと図書館には、どのような図書や資料が配架、展示されているのか。旧郷土資料室の資料は開架されているのか。あかし市民図書館のふるさと資料コーナーとの違い、位置づけはどのようになっているのか。</p> <p>(2) あかしふるさと図書館のバリアフリー化について (要旨) あかしふるさと図書館は、旧市立図書館の2階に開設されており、サインも不十分で、場所も分かりにくい。さらにはバリアフリーになっておらず、利用しにくいという市民の声を聞いている。高齢者や障がい者に配慮した工夫が必要だと考えるが、市の見解を問う。</p> <p>(3) 分室利用者への対応について (要旨) 生涯学習センター分室はいつまで利用できるのか。その後の活動場所の確保等についてはどのように考えているのか。</p>		

発言順位	12	議員名	丸谷 聡子(未来市民)
発言事項	<p>(4) 明石の文化度を高める旧市立図書館跡地の活用について (要旨) 旧市立図書館に隣接する県立図書館は、現在、耐震化工事を行っている。旧市立図書館も同様の対策をとれば使用可能なのか。本市は3年後、旧市立図書館跡地をどのようにしようと考えているのか。例えば、県立図書館の拡充等、新しい発想での提案を積極的に行っていくべきではないか、市の見解を問う。</p> <p>3 教職員研修の充実について</p> <p>(1) 研修施設と人員体制について (要旨) 来年4月以降、保健センター3階と5階の一部を利用することで、中核市移行により増加する教職員の年次研修や資質向上への十分な支援ができるのか、人員は今の体制で対応できるのか、市の見解を問う。</p> <p>(2) 研修内容について (要旨) あかし総合教育会議において、市の施策を踏まえた研修や市長部局との連携によるプログラムが想定されているが、まずは、授業研究等の教育する力をつける研修を優先して実施すべきであるとする。市の見解を問う。</p> <p>(3) 知識・技能の伝承を図る仕組みについて (要旨) 本市では、採用5年以内の教職員が約4分の1を占めており、40歳代の中堅教職員が極端に少ないため、学校内で先輩から若手へ教授法等の伝承が図られにくい状況にある。 そのため、教育研修所の機能の一つとして、長年積み上げた指導法やノウハウを伝授するための仕組みが必要ではないか。市の見解を聞く。</p> <p>(4) これからの教職員に求められる資質・能力等の習得について (要旨) 新学習指導要領には、学校は、変化する社会の中で社会と連携・協働し、学校の中だけの閉じたものにならないようにするという方向性が示されている。具体的には、資質・能力、カリキュラム・マネジメント、主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)の3つの視点が掲げられている。これらに対応した研修や情報提供、支援をどのように進めていくのか。また、正規雇用の教職員と同様に、臨時教職員の研修も行うべきではないか、市の見解を聞く。</p>		

発言順位	13	議員名	梅田 宏希(公明党)
発言事項	<p>1 (仮称) 明石市動物愛護センターについて</p> <p>(1) (仮称) 明石市動物愛護センターの基本理念について (要旨) 動物愛護法により、初めて「動物が命あるものであること」、 「人間と動物との共生に配慮すること」の2点が基本原則として定められました。職員は、これまでの狂犬病予防法による犬、猫の殺処分を中心とした厚生労働省所管の「保護(捕獲)し管理する」から、環境省所管の「愛護し管理する」に基本原則が変換したことを基本理念として深く認識することが大切です。 殺処分ゼロに向けて取り組む基本理念をどのように根づかせるのか、お考えをお答えください。</p> <p>(2) 動物愛護センター運営協議会の設置について (要旨) 先進の動物愛護センターでは、動物愛護に関係する自治体内の諸団体代表による運営協議会を設置して、動物愛護法に沿った適切な運営を行っています。本市でも広く衆知を集めて運営するべきと考えますが、お考えをお答えください。</p> <p>(3) 動物愛護支援ボランティア募集について (要旨) 動物愛護センターは、ハード面については来年4月開設に向けて計画どおりに工事が進んでいますが、ソフト面については職員だけでの対応は難しく、ボランティアの多面的な支援が必要であると思います。オープンに向けた各種ボランティアの募集について、お考えをお答えください。</p> <p>(4) ホームページ等の広報及び地域との取り組みについて (要旨) 動物愛護センター開設に向けて広く市民に周知する媒体としてホームページ等での広報はどのように行うのか。 また、開設時に引き取りを最小限にするための取り組みや、地域と一体となって運営するための取り組みはどうか、お考えをお答えください。</p> <p>(5) 平成29年度動物愛護週間について (要旨) 本年9月20日～26日の動物愛護週間では、来年4月の動物愛護センター開設を控え、動物愛護と適切な飼育について、これまでにない市の取り組みが期待されます。お考えをお答えください。</p>		

発言順位	13	議員名	梅田 宏希(公明党)
発言事項	<p>2 就学援助制度に係る入学準備金の支給について</p>		
	<p>(1) 入学準備金を平成30年3月に支給することについて (要旨) 平成29年3月の衆議院文部科学委員会において、就学援助の補助対象者の拡充方針が示され、入学予定者も対象になりました。これを受けて本市も入学準備金の拡充を検討することになり、6月議会では、小学校、中学校の入学予定者に対する入学準備金の支給に前向きに取り組むとの答弁がありました。 平成30年3月に支給するためには、早急にそのための補正予算を計上しなければなりません。市の見解をお答えください。</p>		
発言事項	<p>3 通学路の安全対策について</p>		
	<p>(1) 山手小学校区東部通学路の現状と課題について (要旨) 大久保病院方面から市道20号線を通る山手小学校正門までの通学路については、歩道が狭くセンターラインのない市道です。多くの児童が交差する車を避けながら登校しており、大変危険です。現状と課題についての認識をお答えください。</p> <p>(2) 県道148号線と山手環状線の接続について (要旨) 県道148号線から大久保病院までの約360メートルの市道は山手環状線大窪工区の都市計画道路の一部です。この区間を整備することで、歩道の拡幅ができ、南北方向の交通量も緩和され、安全対策が大きく進みます。校区まちづくり協議会やPTA、スクールガードの皆さんの切実な声でもあります。早急な安全対策が求められますが、市のお考えをお答えください。</p>		

発言順位	14	議員名	北川 貴 則 (未 来 市 民)
発 言 事 項	<p>1 「日本一安全なまち明石」の実現のための危機管理について</p> <p>(1) 北朝鮮のミサイルなど重大な危機への対策について (要旨) 何らかの重大な危機が迫っているのではと心配です。先日は、日本上空を北朝鮮のミサイルが飛行し、地域によっては早朝に Jアラートが鳴り響いたそうです。今後、もし明石に飛行物体が落下したらどのように対処するのでしょうか。住民にとって最も身近な基礎自治体として、本市の危機管理についてお聞かせください。</p> <p>(2) 救急体制の強化について (要旨) 高齢社会の中で救急通報は増加の一途をたどっているとのことですが、人口増を続けている本市は、未来を見据え、市民の生命を守る救急体制を強化しなければなりません。その後の取り組みをお聞かせください。</p> <p>2 福祉の充実について</p> <p>(1) 子どもの貧困対策、虐待防止について (要旨) 弱者である子どもたちが、密室での虐待により命を失うことがなくなることを願う次第です。本市で悲惨な事件が起こらないためにも、子どもの異様な泣き声が聞こえたら迷わず通報するシステムなど、有効な防止策を展開していただきたいものです。 また、青少年育成の観点から、貧困対策のさらなる充実のその後の対応もあわせてお聞かせください。</p> <p>(2) 生活保護対象者への対応について (要旨) 福祉は時に命のとりででもあります。本市の生活保護・支援事業は万全でしょうか。市職員の人的労力に限界が生じると本来の業務に支障が生じます。体制は十分でしょうか。弱者を守るきめ細かな取り組みは不可欠です。現状をお聞かせください。</p> <p>3 観光振興と明石ブランドと市制100周年について</p> <p>(1) 観光振興やシティセールスの取り組みについて (要旨) 都市間競争に打ち勝つために、観光振興は単にイメージアップのためだけでなく、まちのにぎわいと経済効果をもたらし、地場産業を繁栄できる重要な事業です。以前、本市職員が他市・他府県の行政・旅行業界関係者への訪問を行い、その次の年度には来明の観光バスが倍増するということがありました。その後の取り組みと、シティセールスの取り組み状況をお聞かせください。</p>		

発言順位	14	議員名	北川 貴 則 (未 来 市 民)
発 言 事 項	<p>(2) 明石ブランドの国内外へのPRについて (要旨) 日本料理は海外の富裕層にも人気が高いそうです。明石のタイ・タコは世界に通用しますが、地道な努力が不可欠です。 国内外を問わず明石ブランドの需要を掘り起こすための取り組みをお聞かせください。</p> <p>(3) 市制100周年記念事業の概要について (要旨) 平成31年11月、本市は市制100周年を迎えます。市民にとりまして100年の節目は大切です。勢いのあるまちには、より一層人が集まり、まちへの誇りはさらなる郷土愛を育みます。 市民参画の時代、市民との協働は不可欠です。記念事業が盛んに行われることと思われませんが、ぜひ、全国的にPRできるチャンスとしても生かして欲しいものです。市制100周年が迫る中、具体的な事業計画をお聞かせください。</p> <p>4 ふん害防止のための、地域猫の保護施設について</p> <p>(1) 地域猫の保護、安住の地としての(仮称)ねこランドについて (要旨) 先日、JR朝霧駅近辺の住居敷地内に多数の地域猫が集まっている様子を目にしました。本市でも近隣トラブルになりかねないのが地域猫の多頭化問題で、去勢などの防止策は不可欠です。このままふえ続ければ、ふん害などの問題はさらに悪化します。 本市は中核市に移行し、動物愛護センターも設置することから、地域猫の保護、安住の地として愛猫家の方々にも喜ばれる(仮称)ねこランドを同施設内に設置できないのでしょうか。見解をお聞かせください。</p>		

発言順位	15	議員名	楠本 美紀(日本共産党)
発言事項	<p>1 介護保険について</p> <p>(1) 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）について (要旨) 現在の第6期介護保険事業計画では、平成29年度特別養護老人ホームの整備計画は特養1, 120床、地域密着型介護老人福祉施設（ミニ特養）116床の計1, 236床となっているが、現状はどうか。入所待機者数は何人なのか、待機者ゼロは可能なのか。</p> <p>(2) 総合事業について (要旨) 平成29年4月からすべての自治体で要支援1・2の訪問介護・通所介護サービスが総合事業に移行された。しかし、多くの自治体で従前の介護サービスを実施している。明石市の状況はどうか。平成30年度も従前の介護サービスを利用できるのか。訪問型・通所型サービスAへの移行は進んでいくのか。</p> <p>(3) 第7期介護保険料について (要旨) 平成30年度は介護保険料の見直しが行われる。年々下げられる年金、介護利用料の一部負担増、国民健康保険の都道府県単位化に伴う保険料の増加も懸念される中、介護保険給付費準備基金を取り崩してでも現在の保険料を維持するべきだと考える。</p> <p>2 国民健康保険と学校でのインフルエンザ対策について</p> <p>(1) 保険料の算定方式について (要旨) 現在の4方式から資産割を廃止する3方式に変えた場合のシミュレーションはどうか。同じ応能負担の所得割に加算された場合、激変緩和措置は行われるのか。</p> <p>(2) 保険料通知時期の変更について (要旨) 当初賦課時期を現行の6月から7月に変更する検討を行っているが、そのことにより納付回数が年間10回から9回に変更となり、1回当たりの納付金額が増加することから、負担感が増すと考える。希望により10回から12回の納付も可能とできないか。</p> <p>(3) 都道府県単位化後の繰越金確保や基金積み立てについて (要旨) 保険料の激変緩和、また県への事業費100%納付のためには、繰越金や基金積み立てが必要ではないか。県の財政安定化基金を利用することもできるが、翌年には返さないといけない。</p> <p>(4) 高すぎる保険料について (要旨) 今でも高すぎる保険料のために今後も滞納者が出てくるのが十分予測される。一般会計からの繰り入れや、市独自の減免制度を引き続き適用できるのか、再度確認したい。</p>		

発言順位	15	議員名	楠本美紀(日本共産党)
発言事項	<p>(5) インフルエンザ対策による医療費の抑制について (要旨) 福岡県でクリニックを開業する今井一彰医師が考案した口のまわりの筋肉を動かす「あいうべ体操」により、ある小学校の児童のインフルエンザ罹患率を大幅に下げること成功した。特に小学生はインフルエンザの罹患率が高く、小学校での流行を防げば全国的な大流行を防ぎ、医療費の抑制にもつながると考える。明石市でも取り入れてはどうか。</p> <p>3 西明石活性化に向けた取り組みについて</p> <p>(1) 課題解決に向けた計画策定委員会の設置について (要旨) 西明石活性化プロジェクト協議会が4年間をかけて丁寧に協議を重ねてこられた結果、今後の最優先課題解決に向けては、市が主体となり、地域、兵庫県、JR及び事業者などの参画を得た上で計画策定委員会を新たに設置し、とりまとめられることとなっていたが、その委員会が設置されないまま取り組みが進んでしまっている。今からでも設置するべきではないのか。</p> <p>(2) 旧国鉄清算事業団用地の活用について (要旨) 西明石活性化プロジェクト協議会のまとめた最優先課題として行政サービス機能と地域交流拠点の不足があげられていた。今回の計画はその具体化であると考え、大久保や魚住の市民センターのようなものを想定するのなら床面積が全然足りていないが、どう考えているのか。また、西明石南町にあるサンライフ明石との関係はどうなるのか。</p> <p>(3) JR西明石駅及び駅周辺の安全性と利便性の向上について (要旨) 西明石活性化プロジェクト協議会のまとめた最優先課題として、JR西明石駅及び駅周辺の安全性と利便性の向上があるが、西明石駅東口のバリアフリー化、自由通路の利便性向上等も考える必要があるのではないのか。</p>		

発言順位	16	議員名	家根谷 敦子(スマイル会)
発 言 事 項	<p>1 手話言語・障害者コミュニケーション条例について</p> <p>(1) 条例施行後の現在の状況について (要旨) 条例施行後2年が経過したが、今までの取り組みの成果についてお尋ねしたい。</p> <p>(2) 広報の方法について (要旨) 市主催の行事やイベントへの申し込み方法についてどのような広報をしているのか、お尋ねしたい。</p> <p>(3) 聴覚障害がある乳幼児や家族への支援について (要旨) 聴覚障害児のサポートとして、幼少期から手話を習う取り組みを始めた自治体もあるが、本市の考えをお尋ねしたい。</p> <p>(4) 福祉体験教室について (要旨) 現在、小学校4年生を対象とした手話教室が開講されている。点字体験など手話以外のコミュニケーション方法の体験教室について、現在の本市での実施状況と今後の予定についてお尋ねしたい。</p> <p>2 市内の飲食店のバリアフリー化について</p> <p>(1) 障害者配慮条例による合理的配慮の提供に係る公的助成制度の今後について (要旨) 条例施行後1年が経過し、市内の飲食店の協力もいただいているが、さらなるユニバーサル化についてお尋ねしたい。</p> <p>(2) 市内の飲食店などへの周知方法と、観光案内との連携について (要旨) 現在、市内の飲食店や市民に対してどのような方法でバリアフリー化についての周知をしているのか。また、バリアフリー化を実施している店舗の目印や、観光案内との連携についてお尋ねしたい。</p>		

発言順位	17	議員名	辻本達也(日本共産党)
発 言 事 項	<p>1 こども施策について</p> <p>(1) 教育の無償化について (要旨) 市の見解を問う。特に、給食費の無償化についてどのように考えているか。</p> <p>(2) 中学校給食について (要旨) 来年4月からの全校実施について、取り組みの進捗状況を問う。</p> <p>(3) 就学援助制度について (要旨) 入学準備金に係る検討状況と支給額について認識を問う。</p> <p>(4) こどもの医療費助成について (要旨) 市の認識について問う。</p> <p>(5) こどもの医療費助成制度の拡充について (要旨) 高校卒業まで拡充すべきと考える。必要となる予算について見解を問う。</p> <p>2 JR大久保駅利用者の安全対策について</p> <p>(1) 現状認識について (要旨) どのように認識しているか。</p> <p>(2) ホーム拡幅の必要性について (要旨) 他の駅のホームと比べて狭いように感じるがどうか。</p> <p>(3) 今後の市の対応について (要旨) 保健所、児童相談所など公共施設の整備が進み、さらに人口の増加も見込まれる。駅の利用者もふえることが予想されるが、市として、安全対策についてどのように考えているか。</p> <p>3 斎場管理センターに係る諸問題について</p> <p>(1) ひび割れ・漏水の発生原因について (要旨) 原因の特定と、この間の取り組みについて見解を問う。</p> <p>(2) 設計委託について (要旨) 明石工業高等専門学校への随意契約、その後に行われた委託先の変更など、当初から不透明な対応が行われていた。北口市長(当時)のトップダウンにより進められたのではないかと疑われる文書もある。事業の進め方に問題はなかったか、見解を問う。</p>		

発言順位	17	議員名	辻本達也(日本共産党)
発言事項	<p>(3) 処分された墓石について (要旨) 憲法、関係法令との整合性について見解を問う。</p> <p>(4) 登録業者の選定について (要旨) 決裁規程との整合性について見解を問う。</p> <p>(5) 公職者からの不当要求について (要旨) 不当要求があったのか、認識を問う。</p> <p>(6) この間の市の担当者の対応について (要旨) 本会議における虚偽答弁、公文書の管理、議員に対する説明について、認識を問う。</p>		